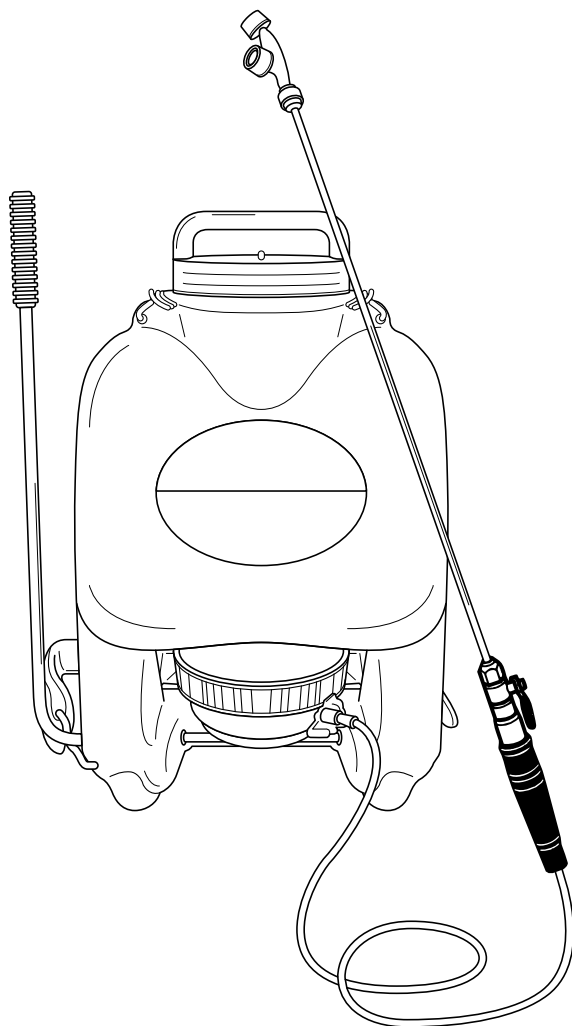




## 取扱説明書

# 人力噴霧機

**背負10D型DX・背負15D型DX**



ご使用前に必ずお読みください。  
いつまでも大切に保管してください。

# はじめに

1

このたびは、本製品をお買いあげいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、安全で快適な作業を行っていただくために、製品の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて説明してあります。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき十分理解され、本製品がいつまでもすぐれた性能を発揮出来るようにこの冊子をご活用ください。

お読みになったあと必ず大切に保管し、本製品を末永く使用できますようにご活用ください。なお、より良い製品をご提供するために製品と本書の内容が一部異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

本製品についてお気づきの点がございましたら最寄りの取扱店にお問い合わせください。

- 取扱説明書は大切に保管してください。
- 紛失した場合は最寄りの取扱店にて買い求めください。
- 本製品を改造することは、安全で快適な作業に支障をきたすだけでなく、大変危険ですのでおやめください。

## ■注意事項について

この取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について次のように表示しています。

- ⚠ **危険** …もし警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負うことになるもの。
- ⚠ **警告** …その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う可能性があるもの。
- ⚠ **注意** …その警告に従わなかった場合、けがを負う可能性があるもの。
- 注意** …その警告に従わなかった場合、機械の損傷の可能性のあるもの。

## 使用用途

### ■適用範囲について

本製品は、水田、畑、果樹園、牧場等における農薬散布を目的とした製品です。この使用目的範囲を逸脱しての使用が原因での事故、許可なく改造及び分解を行い、それに伴って生じた事故に関しては、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ⚠ 危険

本製品は、次の作業にご使用になれます。他の用途には、ご使用にならないでください。違った用途に使用すると、安全を損なう恐れがあります。

### 注意

- シロアリ駆除剤は使用しないでください。故障の原因になります。
- 以下の薬剤は使用を控えてください。やむを得ずご使用される場合は、使用後に必ず清水で十分に洗浄してください。
  - ・ ゴーゴーサン乳剤
  - ・ トレファノサイド乳剤

自分が使用するつもりで！



### ■本製品を貸すとき、ひとに操作させるとき

事前に取り扱い方を教え、本製品に貼ってある▲（安全注意マーク）印の付いている警告ラベルについても説明してあげてください。

本製品と一緒に、この取扱説明書を渡し、よく読んで正しく安全に取り扱うように指導してください。

特に禁止事項については、念を入れて説明してください。

ご家族に操作を頼む場合も同様です。

## 作業前の注意

### ⚠️危険

- ・次のような状況にある人は、散布作業をしないでください。正常な操作ができなかったり、通常よりも薬剤の影響を受けやすく、思わぬ事故にあう可能性があります。
- ・身体を露出しないように、身体にあった大きさの適切な保護具を着用してください。保護具が不適切な場合、薬剤が身体に付着し薬害をおこす可能性があります。

こんな人は散布作業をしてはいけません

- 過労、病気、けが、薬物の影響、その他の理由により正常な散布作業ができない人。
- 酒気を帯びた人。
- 妊娠中および産後1年を経過していない女性
- 負傷中や生理中など薬剤による影響を受けやすい人。
- 満15歳未満の人。



作業に適した服装をします。

保護具はいつも正常に機能するように、点検・整備をして正しくご使用ください。



## ご使用時の注意

### ⚠️危険

- ・ノズルを人や動物に向けないでください。薬剤がかかると薬害をおこす可能性があります。
- ・薬剤がはねたり、こぼれないようにしてください。人体にかかると薬害をおこす可能性があります。
- ・必ずポンプを停止してから、清掃作業を行ってください。ポンプが動いていると薬剤が出て、薬害をおこす可能性があります。
- ・ノズルをのぞきこまないでください。目や顔などに薬剤がかかり、薬害をおこす可能性があります。
- ・パッキンは傷や変形のないものを使ってください。異常なパッキンを使用すると薬剤が漏れて、薬害をおこす可能性があります。
- ・パッキンのある部分の組み立ては、確実に締めてください。締め付けが強すぎるとパッキンが破損して薬剤が漏れ、また弱すぎてもすき間から薬剤が漏れて、薬害をおこす可能性があります。
- ・改造しないでください。安全を損なう可能性があります。
- ・自動車などで運搬するときは、本製品が転倒しないように固定してください。転倒して薬剤が漏れると、薬害をおこす可能性があります。
- ・強酸性の薬品、塗料、シンナー、ガソリン、灯油、ベンジン、アルコールなどを噴霧しないでください。やけどや火災の可能性があります。
- ・引火性の高い薬剤は火災の恐れがありますので使用しないでください。

### ⚠️警告

- ・無理な姿勢で背負わないでください。けがの原因となります。
- ・足場を整ってから背負ってください。足場の悪いところで作業をすると、転倒の可能性があります。
- ・不具合を発見したときは、直ちに作業を中止し、整備・修理してください。整備不良のまま作業を続けると、薬害をおこしたり、けがや器具の損傷をおこす可能性があります。

**注意**

- ・薬剤はストレーナを通して注入してください。異物が入ると故障の原因となります。
- ・ノズルは必ず手で締めたり緩めたりしてください。プライヤーで回すと、ノズルが破損する可能性があります。
- ・散布作業終了後は必ず、ポンプの内部をきれいな水で洗浄します。ポンプ内部に薬剤が残っていると、ポンプ故障の原因となります。
- ・ノズルから霧が出なくなったら、ポンプを止めてください。ポンプの空運転を続けると、ポンプ故障の原因となります。
- ・本製品の内部に水分を残さないでください。冬季凍結により、ポンプを破損することがあります。
- ・倒したり、ぶつけたりしないでください。故障の原因となります。

**ポジティブリスト制度について**

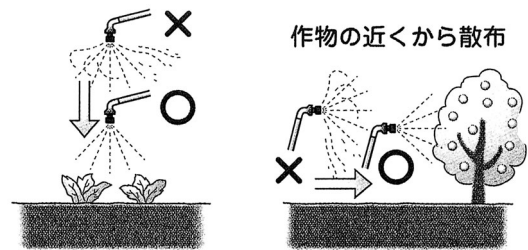
食品衛生法の農薬残留基準にポジティブリスト制度が導入されます。今まで残留基準値が決められていなかった農産物に一律の厳しい基準が設けられます。定められた基準を超えて農薬が残留する食品は販売等が禁止されるため、散布する薬剤が周りのほ場にドリフトしないよう、これまで以上に、ドリフト防止に気をつける必要があります。また、周辺ほ場へのドリフトが問題になるばかりではなく、ドリフトが周辺住民に迷惑をかけることもあります。さらに、湖沼などの水源へ混入すると環境破壊にもつながります。圏外へのドリフトを減らすことは様々な面から求められています。

**ポジティブリスト制度とは？**

食品衛生法に基づく残留基準値が設定されていない農薬等が一定量以上含まれる食品の販売等を原則禁止とする制度です。この一定量とは「人の健康を損なうおそれのない量として厚生労働大臣が定める量」として、原則0.01ppmとなっています。(いわゆる一律基準)

※散布しようとする作物以外に農薬がドリフトしないように細心の注意をして散布しましょう！

- 農薬散布時は必ず守りましょう。
  - ①風の弱い時に散布します。
  - ②散布の位置や方向に注意します。
  - ③適正なノズルを使い適正な圧力で散布します。
  - ④適正な量を散布します。
  - ⑤園地の端部では特に注意します。
  - ⑥使用後は薬剤タンクやホースをしっかりと洗浄します。
  - ⑦洗浄した液は安全に処理してください。

**もっと詳しく知りたい方へ**

ポジティブリスト制度・農薬ドリフト対策についてのホームページ

- 農林水産省ホームページ「農薬コーナー」 <http://www.maff.go.jp/nouyaku/>
- 日本植物防疫協会(JPPネット)ホームページ「農薬散布技術情報」 <http://www.jpnpn.ne.jp/jpp/public/sanp.html>
- 全国農業協同組合連合会「アグリインフォ」 <http://www.agri.zenoh.or.jp/hiyaku/positivelist/default.asp>

## ご使用後の注意

### ⚠ 危険

- ・作業が終わったら、全身をよく洗ってください。目をきれいな水で洗い、うがいをしてください。身体に薬剤が付着していると、薬害をおこす可能性があります。
- ・薬剤は薬剤タンクに残らないように散布してください。残ったままで保管すると、次回使用時に薬剤が混ざって作物が薬害をおこす可能性があります。

### ⚠ 警告

損傷箇所がある場合は、修理してから保管してください。修理に使う部分や消耗品は、当社指定の純正部品をご使用ください。純正部品以外のものを使用すると、安全を損なう可能性があります

### 注意

- ・付着した薬剤はきれいに取り去って安全に処分してください。薬剤が付着していると、サビの発生や故障の原因になります。
- ・乾燥した清潔な場所に保管してください。湿気やチリの多い場所に保管すると、故障の原因になります。

## 薬剤について

### ⚠ 危険

- ・使用する薬剤の取扱説明をよく読んで、用法、用量、使用上の注意を守って正しくご使用ください。散布量や薬剤の種類を間違えると、薬害をおこします。
- ・使用する薬剤の説明書に従って、正しく調合してください。調合が不適切な場合、薬害をおこしたり、十分な効力が得られない可能性があります。また、散布計画を立て、薬剤は余らないように作ってください。
- ・薬剤は安全な場所に保管し、運搬するときは容器が破損しないように気をつけてください。薬剤が漏れ出すと薬害をおこします。
- ・薬剤は、幼児の手の届かないカギのかかる専用の場所に保管してください。幼児が触ると、薬害の可能性がります。
- ・薬剤の取り扱いに注意してください。万一目や口に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ・ハウス内で作業するときは、換気に注意してください。換気が不十分だと薬害をおこします。
- ・頭痛やめまいを感じたり、気分が悪くなったときは、すぐに作業を中止して医師の診察を受けてください。
- ・風向きを考慮して、周辺の他の作物や畜舎、養魚池、水源地、河川、湖沼、住宅、通行人に飛散させないように散布してください。
- ・有機溶剤を含む薬剤のご使用はお控えください。有機溶剤はパッキン、ホース類を傷めやすい薬剤です。やむを得ずご使用される場合は、使用後に必ず清水で十分に洗浄してください。洗浄が不十分ですとパッキン、ホース類が損傷し、機械故障の原因になります。

**危険**

- ・ 風上から風下に向かって作業してください。風下から作業すると作業者が薬剤を浴びて、薬害をおこします。




- ・ 散布作業は朝夕の涼しい時間帯に行ってください。気温の高い時間帯は散布後の薬剤の蒸気を吸いこみ薬害をおこす可能性があります。
- ・ 薬剤を散布した直後の場所へは入らないでください。散布後の薬剤の蒸気を吸いこみ薬害をおこす可能性があります。
- ・ 作業中の喫煙・飲食はしないでください。タバコや手についた薬剤が口から入り薬害をおこす可能性があります。
- ・ 薬剤は飲み物や食べ物の容器には移し替えないでください。誤って飲み込むと薬害をおこす恐れがあります。

**警告**

- ・ 薬剤によって精密な計量が必要な場合には、使用する薬剤の説明書に従って指定された計量器を使い、あらかじめ薬剤を調合してから薬剤タンクに注入してください。調合が不適切な場合、薬害をおこしたり、十分な効力が得られない可能性があります。
- ・ 作業後は使用した保護具を十分に清掃してください。
- ・ 作業に使用した作業衣は他の洗濯物に薬剤が付かないよう分けて洗濯してください。

**注意**

水和剤などを使用する場合は、あらかじめバケツなどの容器に決められた倍率に調合して、よく溶かしてから使用してください。

	ページ
1.  安全に作業するために ……………	2
ポジティブリスト制度について ……………	3
2. 付属品と各部の名前とはたらき ……………	7
付属品のご確認 ……………	7
各部の名前とはたらき ……………	7
3. 警告ラベルの取扱い ……………	8
警告ラベル ……………	8
4. 取扱および操作のしかた ……………	9
ノズルの組立 ……………	9
バンドの調整 ……………	9
5. 運転 ……………	10
始業前点検 ……………	10
噴霧点検 ……………	10
薬剤の調合 ……………	10
噴霧作業 ……………	10
噴霧作業後 ……………	11
6. 点検と保管 ……………	12
背負いバンドの点検整備 ……………	12
保管 ……………	12
7. サービスと保証について ……………	13
保証について（保証規定と保証書） ……………	13
アフターサービスについて ……………	14
補修部品の供給年限について ……………	14

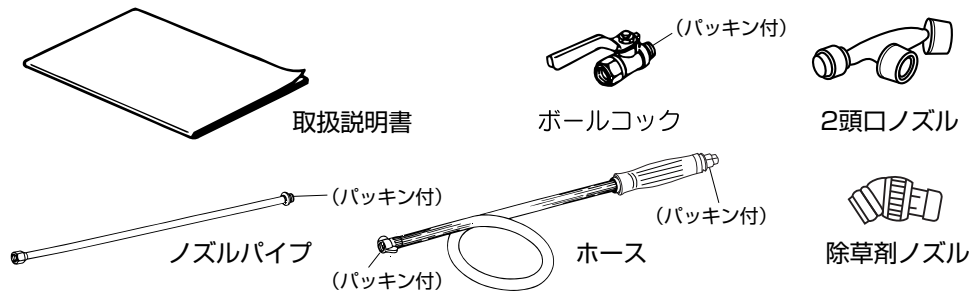


## 2.付属品と各部の名前とはたらき

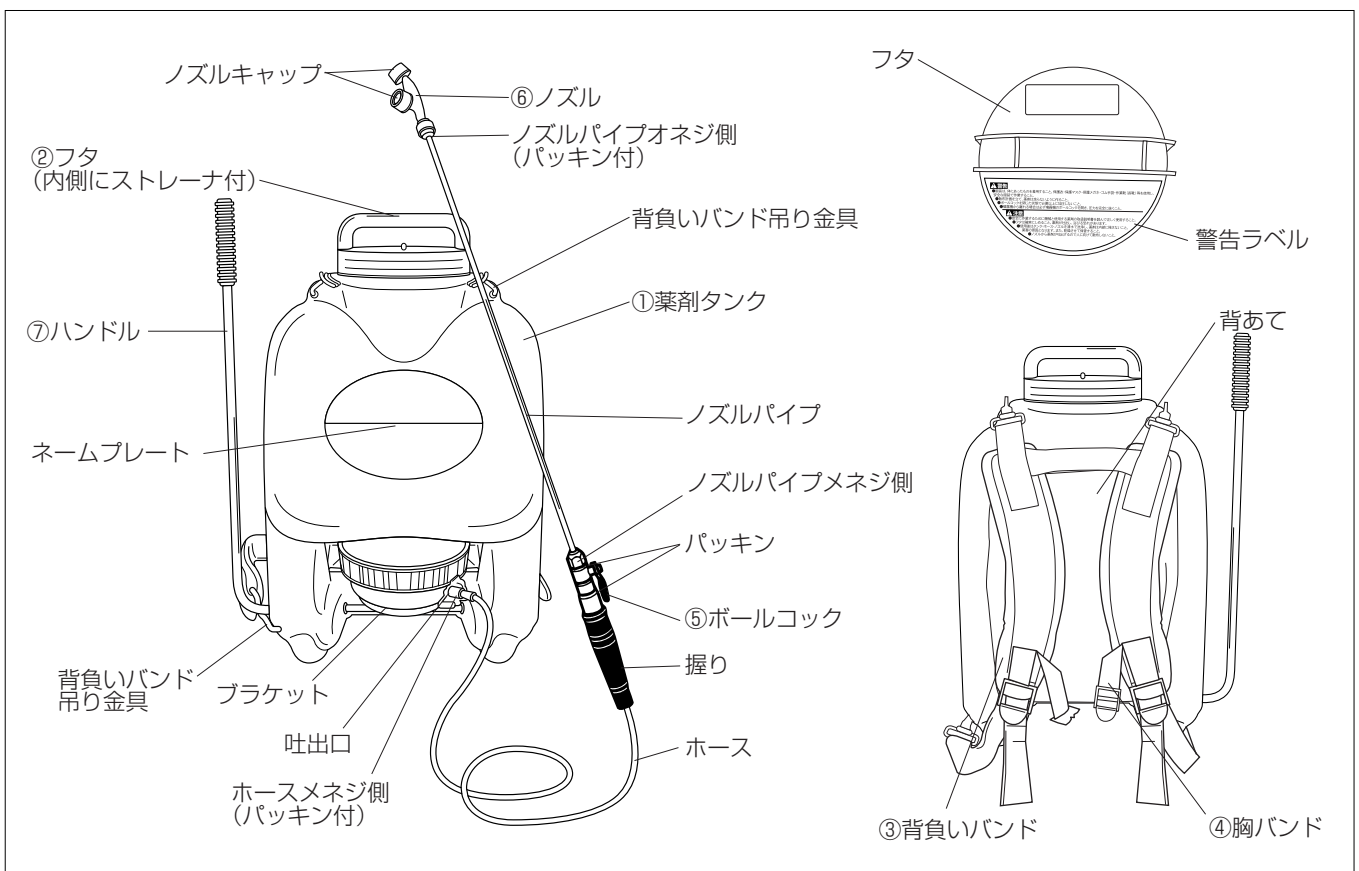
### 付属部品のご確認

梱包箱を開いたら、まず付属品が揃っているかどうか、確認してください。万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、お買い求めの販売店にお申し出ください。

### 付属品



### 各部の名前とはたらき



- ①薬剤タンク ……薬剤が入ります。
- ②フタ ……フタを外して、薬剤を入れます。
- ③背負いバンド ……体形にあわせて調節します。
- ④胸バンド ……体形にあわせて調節します。
- ⑤ボールコック ……噴霧・閉止を行ないます。
- ⑥ノズル ……ボールコックを開にすると噴霧します。
- ⑦ハンドル ……上下に動かすと、ポンプが作動します。



**⚠ 注意**

- いつも汚れや泥をとり、表示内容がハッキリと見えるようにしてください。
- 警告ラベルが損傷したときは、新しい物と交換してください。
- 警告ラベルを貼ってある部品を交換した時は、必ず新しい警告ラベルを取外した部品と同じ場所に貼ってください。

**警告ラベル**

※本機には次の警告ラベルが貼ってあります。よくお読みになって理解したうえで作業してください。

**⚠ 警告**

- 服装は、体に合ったものを着用すること。保護衣・保護マスク・保護メガネ・ゴム手袋・作業靴（長靴）等を使用し、安全な服装で作業すること。
- 散布計画を立て、薬剤は余らないように作ること。
- ボールコックを閉じた状態で必要以上に加圧しないこと。
- 噴霧機から離れる場合は必ず噴霧機のボールコックを開き、圧力を完全に抜くこと。

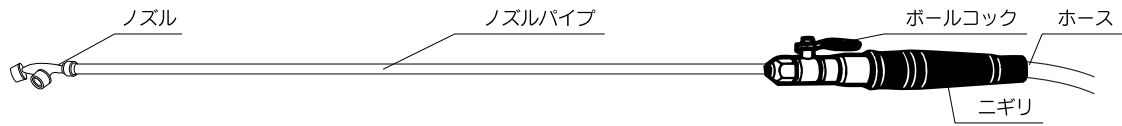
**⚠ 注意**

- 安全に作業するために機械と使用する薬剤の取扱説明書を読んで正しく使用すること。
- フタは確実にしめること。薬剤が吐出し、浴びる恐れがあります。
- 使用後はタンク・ホース・ノズルを清水で洗浄し、薬剤は内部に残さないこと。薬害の原因となります。また、乾燥させて保管すること。
- ノズルから薬剤が吐出するので人に向けて散布しないこと。

P/N690427

# 4.取扱および操作のしかた

## ノズルの組立



ノズル、ノズルパイプ、ボールコック、ホースの順で接続し、ホースの反対端は噴霧機の吐出口に接続します。

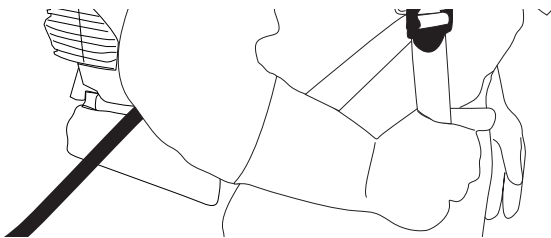
### ⚠ 警告

- ・各部にパッキンのあることを確認してから組み立ててください。
- ・パッキンは傷や変形のないものを使ってください。異常なパッキンを使用すると薬剤が漏れて、薬害をおこす可能性があります。
- ・確実に締めてください。締め付けトルクが強すぎるとパッキンが破損して薬剤が漏れ、また弱すぎてもすき間から薬剤が漏れて、薬害をおこす可能性があります。

## バンドの調節

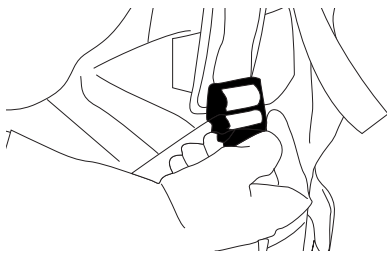
### 【背負いバンドの調節】

①バンドを短くするとき



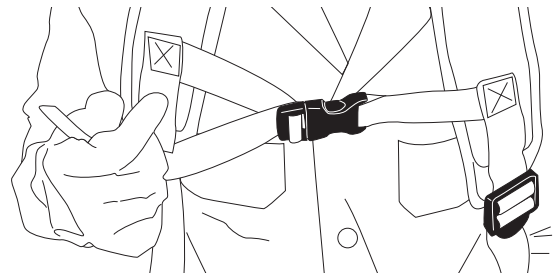
前垂れのバンドに沿って下方へ引き下げます。

②バンドを長くするとき



前垂れのバンドを上方へ送り込みます。

### 【胸バンドの調節】

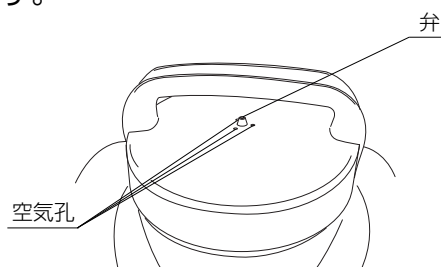


バンドを短くするときは右方へ引き、長くするときは左方へ送り込みます。

## 始業前点検

### ⚠️ 注意

- ネジがゆるんでいると事故につながります。
- 警告ラベルが本体からはがれた場合は購入して貼付してください。
- 背負いバンド及び背負いバンド吊り金具に劣化、損傷が発生した状態で機械を使用すると、機械が落下し、けがを負う恐れがあります。
- その日の作業を始める前に行う点検が始業前点検です。始業前点検を毎回行うことによって、事故あるいは故障などを未然に防止することができます。非常に大切な点検ですので、必ず実施してください。
- 背負いバンド及び背負いバンド吊り金具に劣化、損傷がないか点検してください。背負いバンド及び背負いバンド吊り金具に劣化、損傷が発生している場合には、機械の使用を中止すること。
- 各部のパッキンを確認し損傷している場合は、お買いいただいた販売店で部品を購入してください。
- 各部ネジにゆるみがないか点検します。
- 薬剤タンクフタの空気孔がつまっていないか点検します。つまっていれば、空気孔と弁を掃除してください。空気孔がつまると、吐出圧力の低下、薬剤タンクを破損する原因となります。



## 噴霧点検

薬剤タンクに清水を1～2L入れ、握りを手で保持しノズル先を人のいない方向に向け、ハンドルを上下に動かして加圧し、接続部から水漏れがないか、ノズルの詰まりがないか点検します。水漏れがある時は、各パッキンが切れていないか、ゴミが噛んでいないかを見直して締め付けます。ノズルの詰まりはノズルキャップを外して詰まりを除去します。

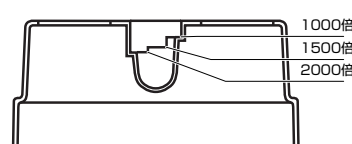
## 薬剤の調合

### ⚠️ 警告

散布計画を立て、薬剤は余らないように作ってください。

- 使用する薬剤は、薬剤の取扱説明書を良く読んで、調合方法、使用上の注意に従い安全に使用してください。
- 薬剤は、あらかじめ少量の水で溶いてから薬剤タンクに入れます。
- 薬剤タンクに入れる時は、備え付けのストレーナを通し、外にこぼさないよう、ゆっくりと投入してください。
- 薬剤タンクに目一杯入れますと、傾いた時にこぼれることがありますのでご注意ください。
- 計量カップ(ストレーナの裏にあります。)の使用法

ストレーナの裏の計量カップを使用すると便利です。(目安としてご使用ください)



10Lの場合は10L用のゲージ  
15Lの場合は15L用のゲージ

薬剤にゴミが混じらないようあらかじめ別容器で溶かし必ずストレーナを通して薬剤タンクに入れます。

## 噴霧作業

### 注意

- コックを停止の位置にしてハンドル操作を8回以上しないでください。圧力が必要以上に上がることがあります。
- 安全弁作動時、音がします。異常ではありません。

突然の噴霧を防止するため、コックを停止の状態にします。調合した薬剤を薬剤タンクに入れ、ハンドルを5～7回上下操作すると加圧され、コックを開くと噴霧を始めます。毎分20～30回操作を続けると、常用圧力約0.3MPa(3kgf/cm<sup>2</sup>)で噴霧できます。

## 噴霧作業後

### 警告

- 作業後はすぐに良く体を洗い、うがいをしてください。
- 作業に使った保護具も十分に洗浄し、着衣も洗濯してください。
- 農薬の空容器は、薬剤の取扱説明書をよく読んで、安全に処分してください。

### 注意

- 水抜きは必ず行なってください。冬季凍結によりポンプ等を破損することがあります。
- 薬剤タンク内を清水で充分洗います。ポンプ、ノズルパイプ、ノズルの洗浄のため再度清水を1L入れコックを開き、ハンドル操作をしてノズルから清水がなくなるまで洗い流します。
- 薬害防止や凍結防止の為、薬剤タンク、ポンプ内の残液を排出します。ホースをはずし、ハンドル操作をすると排出することができます。この時、残液が吐出口から吹き出しますので、被ばくしないようにしてください。

## 背負いバンドの点検整備

### ⚠ 注意

- 背負いバンドは本製品（薬剤を入れると重量物となります。）を背負うための部品です。
- 背負いバンドが損傷すると本製品の落下となり、けがを負う可能性があります。

### 注意

- 背負いバンドや樹脂部は紫外線による劣化が生ずることがあります。保管に充分注意してください。もしも劣化した場合にはバンドの切れや樹脂部の破損につながりますので、劣化が見られる部分は交換してください。
- 背負いバンド、背あては、素材の性質上、水分や摩擦などにより色落ち、色移りする場合があります。濡れた場合は、乾いたタオルなどで水分を拭き取り、風通しの良いところでよく乾かしてからご使用ください。

背負いバンドが汚れているときは水洗いしてください。水洗い後、よく乾燥させます。乾燥後、損傷（切れやホツレ）がないか点検し、損傷している場合は背負いバンドを交換してください。交換部品については、本製品のお買い上げの販売店でお買い求めください。

## 保管

### 注意

- 損傷個所のある場合は、修理してから格納してください。この場合、部品、消耗品はすべて、当社指定の純正部品をご使用ください。
- 保管は湿気の少ない場所でチリやゴミが付着しないようにしてください。

本機洗浄後は、水気を拭き取り屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。（ホースをはずして保管してください。）

## 保証について

### 保証規定

お買い上げいただきました弊社製品について下記の保証をいたします。

1. 保証期間

お買い上げいただいた日から1か年とします。

2. 保証の内容

保証期間内に本機を構成する部品に、材料または構造上の欠陥が生じ、弊社がそれを認めた場合に限り、お買い上げの販売店、弊社営業所で当該の取替えまたは修理を無料でいたします。

なお、取り外した故障部品は弊社の所有となります。

3. 保証できない事項

保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

- (1) 本書の提示がない場合。
- (2) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3) 取扱説明書や安全作業説明書、本機に貼付されているラベルで示す取り扱い方法によらない使用、過失、点検不備、保管不備による故障。

(4) 弊社が認めない改造変更が原因となって故障した場合。

(5) 弊社が示す仕様の限度を超えて使用した故障。

(6) 純正部品以外の部品を使用したことによる故障。

(7) 消耗部品類。

(8) 弊社または弊社が認めた販売店およびサービス工場以外で修理した場合の故障。

(9) 天災、地震、火災、風水害、落雷その他不可抗力事故による故障や損傷。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

・保証書を紛失された場合、再発行いたしません。

・この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

### 保証書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。お買い上げいただきました製品につきまして、本保証書に記載の通り保証をいたします。

#### お客様へのお願い

- 1. 所定事項が記入されていない場合、保証書は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。
- 2. 保証内容は、保証規定に記載してありますのでご熟読ください。
- 3. 本書は再発行いたしませんので大切に保管ください。

型式名	
製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日から <b>1</b> 年間
お客様	ご住所
	お名前 様 印
	TEL ( )

住所・店名・TEL	
ご販売店	印
指導者	印

年月日	修理内容	担当者



## アフターサービスについて

- 始業点検時や使用中に不具合が発見された場合は、すぐに適切な整備をしてください。お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 連絡していただく内容
  - 機種名
  - 製造番号
  - 故障内容なにが・どうしたら・どんな状態で・どうなったかを詳しくお話しください。
- 本製品を安全にご使用頂くには、正しい操作と定期的な整備が不可欠です。年に一度は、お買い上げの販売店に、点検整備をお願いしてください。この時の整備は有料となります。

## 補修部品の供給年限について

本製品の補修用部品の供給年限は、本製品の製造を打ちきり後9年です。但し、供給年限内であっても、特殊部品については納期等をご相談させていただく場合があります。補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

### 機体廃棄時のお願い

本機を廃棄する場合は、最寄りの取扱店又は当社の営業所にお問い合わせください。



## 仕様一覧表 ●この仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

型式	背負10D型DX	背負15D型DX
寸法（長×幅×高）	185×405×540mm	205×405×555mm
質量	4.9kg	5.2kg
タンク容量	10L	15L
ポンプ	ダイヤフラム式	
噴霧量	0.9L/min（常用圧力0.3MPa）	

部品名		個数	
付属品	ホース (P/N690435)	1	1
	ボールロック (P/N690437)	1	1
	ノズルパイプ (P/N690405)	1	1
	2頭口ノズル (P/N690241)	1	1
	除草剤ノズル (P/N690087)	1	1
	背負いバンド (P/N690434)	1	1
	取扱説明書 (P/N690438)	1	1

製品に関するお問合せ等は、まず、ご購入の販売店にご相談ください。  
または、下記の全国共通フリーダイヤルでもお受けいたします。

丸山サポートセンター

フリーダイヤル 0120-898-114

受付時間 9:00~17:00（土、日、祝日を除く）

製品に関してお問合せいただく際は、正確にご対応させていただくため、  
あらかじめ、下記に事項をご準備ください。

- ①製品型式名、製造番号
- ②ご購入年月日
- ③販売店名



株式会社 **丸山製作所**

本社／東京都千代田区内神田3-4-15 TEL.03(3252)2281(営・代表) 〒101-0047

この取扱説明書の部品番号は690438

P/N. 690438-01 16.09 TAP/F

## 背負 10D型DX、背負 15D型DX 取扱説明書（補筆）

「ストレーナの取り付けについて」

### 始業前点検



・ 本機をご使用になる前に必ずストレーナを薬剤タンクに取り付けてください。

- ・ 薬剤タンクのフタを開け、取扱説明書と一緒に包装してあるストレーナを下図のように薬剤タンクに取り付けてください。



① 薬剤タンクのフタを開け、付属のストレーナを取り付けます。



② （ストレーナを取り付けたところ）